

記入例

水田飼料作物の生産・利用に係る利用供給協定書

(目的)

第1条 本協定に基づき、松本 太郎が第3条のほ場にて生産した飼料作物(牧 草)
を、長野 次郎が利用する。

(実施の主体)

第2条 事業実施主体は以下のとおりとする。

飼料作物を生産する者：松本 太郎 (生産者)

飼料作物を利用する者：長野 次郎 (利用者)

(ほ場の場所等)

第3条 飼料作物を生産するほ場は以下のとおりとする。

地 番	面 積	作付品目
松本市 1 1 1 1	8 0 0 m ²	牧 草
2 2 2 2	9 5 0 m ²	牧 草
	m ²	
	m ²	
	m ²	
	m ²	
	m ²	
合計	1 7 5 0 m ²	

(協定締結期間)

第4条 協定締結期間は、協定締結日から令和8年3月31日までの 1 年間とする。

(取引条件)

第5条 甲が生産した飼料作物について、乙に対して生産したすべてを 0 円で引き渡す。

(その他)

第6条 協定内容の変更等、本協定書に定める以外の重要な事項については、その都度協議する。

以上、協定締結の証として、本協定書2通を作成し、各々1通保管することとする。

令和7年4月1日

甲(飼料作物を生産する者)

住所 松本市〇〇1234番地

氏名 松本 太郎 印

乙(飼料作物を利用する者)

住所 松本市〇〇5678番地

氏名 長野 次郎 印